

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語 科目：現代の国語 単位数：2 単位
対象学年組：第1学年 組～組
教科担当者：（1組：桑名）（2組：江内谷）（3組：江内谷）（4組：桑名）（5組：中村）（6組：中村）
（7組：桑名）（8組：中村）
使用教科書：（高等学校 現代の国語（第一学習社））
教科 国語 の目標：

- 【知識及び技能】社会で生きるために、また人生の豊かさを実感しながら生きるために必要な、国語の知識や技能を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実生活に必要な国語の知識を身につける。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めようとするとともに、読書に親しむ姿勢を涵養する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	B『「本当の自分」幻想』 【知識及び技能】 漢字、語彙、表現方法を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 主題に至る論の構成を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容を進んで捉え、学習課題に取り組む。	・指導事項 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主題に至る論の構成を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。 ・自己と他者について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・教材 「高等学校 現代の国語」「新訂版 最新国語便覧」 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 漢字、語彙、表現方法を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 主題に至る論の構成を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考えている。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容を進んで捉え、学習課題に取り組んでいる。	○	○	○	6
	B「水の東西」 【知識及び技能】 漢字、語彙、表現方法を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容を進んで捉え、学習課題に取り組む。	・指導事項 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握する。 ・東西の文化を比較して述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・教材 「高等学校 現代の国語」「新訂版 最新国語便覧」 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 漢字、語彙、表現方法を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容を進んで捉え、学習課題に取り組んでいる。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
	C「書き方の基礎レッスン」/「羅生門」 【知識及び技能】 ・書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現について理解を深め使う。	・指導事項 ・表記・表現の基本ルールを理解する。 ・接続表現の種類や用法を理解する。 ・比喩などの表現技法を理解する。	【知識及び技能】 ・書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現について理解を深め使っている。 ・文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解し使っている。 ・比喩、例示、言い換えなどの修辞について				

1 学 期	・比喩、例示、言い換えなどの修辞について理解し使う。 【思考力、判断力、表現力等】 ・読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫する。 ・自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで表記・表現の基本ルールを理解し、正確で分かりやすい文を書く。	・教材 「高等学校 現代の国語」 「新訂版 最新国語便覧」 ・一人1台端末の活用 等	理解し使っている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 ・自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで表記・表現の基本ルールを理解し、正確で分かりやすい文を書こうとしている。				
	D 「ものごとことば」 【知識及び技能】 漢字、語彙、表現方法を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 具体（例示）と抽象（意見）の関係を整理して論理構成を把握し、筆者が主張する言語の性質を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容を進んで捉え、学習課題に取り組む。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 漢字、語彙、表現方法を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 具体（例示）と抽象（意見）の関係を整理して論理構成を把握し、筆者が主張する言語の性質を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容を進んで捉え、学習課題に取り組んでいる。				
	定期考査						1
2 学 期	E『現代の「世論操作」』 【知識及び技能】 漢字、語彙、表現方法を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・情報操作の具体例を通して筆者が提起する課題を理解し、メディア社会に生きる者として問題意識を持つ。 定期考査	・指導事項 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・情報操作の具体例を通して筆者が提起する課題を理解し、メディア社会に生きる者として問題意識	【知識及び技能】 漢字、語彙、表現方法を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・情報操作の具体例を通して筆者が提起する課題を理解し、メディア社会に生きる者として問題意識を持っている。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容を進んで捉え、学習課題に取り組				
	F 社会に対する意見文を書く／「砂に埋もれたル・コルビュジエ」 【知識及び技能】 ・書き言葉の特徴、表現の特色を踏まえ、分かりやすさに配慮した表現について理解を深め使う。 【思考力、判断力、表現力等】 ・読み手の理解が得られるよう、情	指導事項 ・意見文とはどういうものを理解する。 ・自分の経験の中から意見を導き出せるようになる。 ・意見文の書き方を理解し、実践し、評価する。	【知識及び技能】 ・書き言葉の特徴、表現の特色を踏まえ、分かりやすさに配慮した表現について理解を深め使っている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・読み手の理解が得られるよう、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。				
	定期考査						1
3 学 期	G「フェアな競争」 【知識及び技能】 漢字、語彙、表現方法を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・筆者が自説を述べるための論の進め方を捉え、「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係を押さえる。 H「日本の労働問題に関わる資料を読み比べる」 【知識及び技能】 漢字、語彙、表現方法を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・労働問題に関わる資料を読み比べて必要な情報を読み取り、複数の情	・指導事項 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・筆者が自説を述べるための論の進め方を捉え、「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係 ・指導事項 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・労働問題に関わる資料を読み比べて必要な情報を読み取り、複数の情報の関連づけて理解したこと	【知識及び技能】 漢字、語彙、表現方法を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・筆者が自説を述べるための論の進め方を捉え、「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係を押さえている。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容を進んで捉え、学習課題に取り組 【知識及び技能】 漢字、語彙、表現方法を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・労働問題に関わる資料を読み比べて必要な情報を読み取り、複数の情報を関連づけて理解したことをまとめている。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容を進んで捉え、学習課題に取り組				
	定期考査						1
							合計